

REACTのご紹介

—空間演出ビデオインスタレーション—

2012.08
Ver 3.0

ITTOCAN

REACT製品概要



REACTは、株式会社ITTOCANが自社開発した空間演出ビデオインスタレーション(※)の為の描画エンジンです。

カメラなど映像入力装置からの画像をリアルタイムに解析し人物の不規則な動きやアウトラインを抽出することで、インタラクティブなグラフィックス表示を実現するリアルタイムの描画エンジンです。

企業ロゴや製品のイメージなどデジタル素材ファイルを簡単に差し替えて頂くことで、空間を演出するためのビデオインスタレーションや広告デジタルサインなど幅広い用途に柔軟に対応するものとなっています。



※ ビデオ・インスタレーション (Video installation) は現代美術における表現手法・ジャンルの一つで、ビデオによる映像を用いて、観客のいる周囲の環境を変容させ、観客に影響を与えるというもの。ビデオを使った芸術であるビデオアートと、場所や空間全体を作品化して体験させる芸術であるインスタレーションを組み合わせたものである。

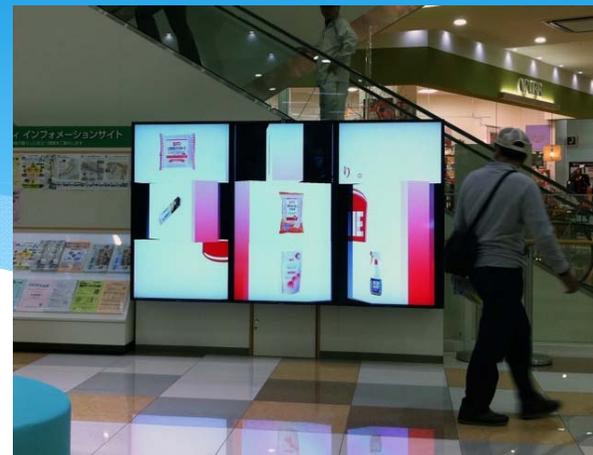
(ウィキペディアより転載)

活用イメージ

人物の動きに追従して、商品画像やキャラクタなどが現れます。

背景イメージや表示したいオブジェクト・キャラクタは変更可能です。

(画像ファイルを差し替えるだけです)



複数人の画像検出やインタラクションに対応しています。
ゲームやアミューズメント的な空間演出が可能です。



複数のディスプレイやカメラ(センサ)を連携させることが可能です。モニタの画面サイズにとらわれず、自由にダイナミックな空間演出が実現できます。



機能概要

① 基本機能

- ・カメラをセンサーに使用して、動きに合わせてコンテンツを動的に変化させる
- ・センサー映像内の動き量と方向の認識
- ・ポリゴン、テクスチャの表示
- ・シェーダ対応
- ・アニメーション（表示オブジェクトの動きのことを意味します）

② アニメーションサンプル

バルーン



ワイプ



パネル



デジタルサイネージソフト(Scala)との連携

デジタルサイネージソフトウェア(Scala)と組み合わせることにより、インタラクティブな演出以外に、曜日や時間帯によって動画CMやインフォメーションを表示するといった再生スケジュール管理を行うことが可能です。

コンテンツの更新や表示PCの運用管理もデジタルサイネージソフトウェアで一括管理します。



インフォメーション
CM広告
ニュース・施設案内 等



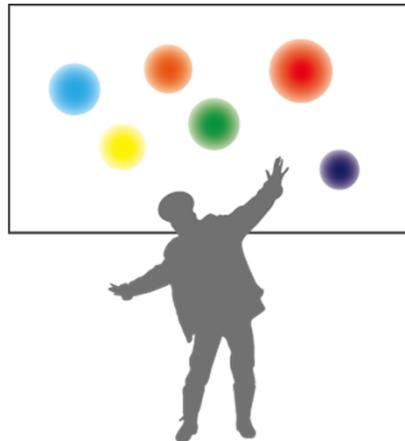
設定スケジュールによる表示切替



REACT
(インタラクティブコンテンツ)

コンテンツパターン例

① バルーン



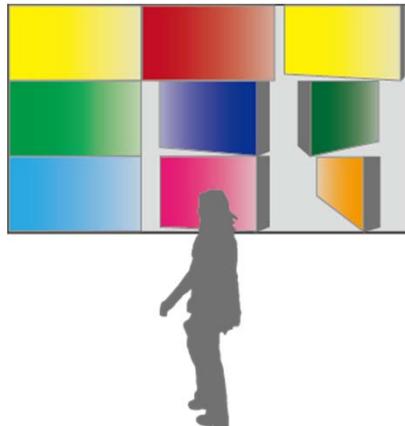
バルーンが反応にあわせて動いたり、弾けたりします。

バルーン内部の画像や背景画像の差し替えが可能。
秒数によって背景画像を切り替えることが可能。
バルーンがぶつかった時、弾けた時の効果音の設定が可能。



<http://youtu.be/nltsn88iAbY>

② パネル



動きに反応して画像が反転します。

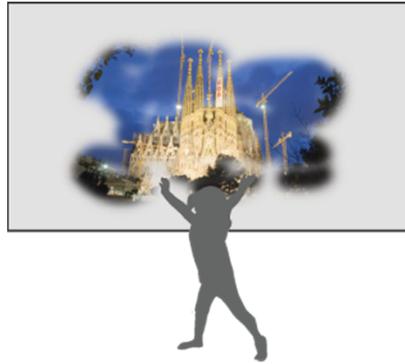
表・裏・サイドの画像は差し替え可能。
予め指定した時間で全パネルを一回転させることが可能。
画面解像度やディスプレイ構成によってパネルの配置(3x3、
4x3など)の調整可能。
パネル回転時の効果音の設定が可能。



http://youtu.be/I_Ht2VQIKco

コンテンツパターン例

③ ワイプ



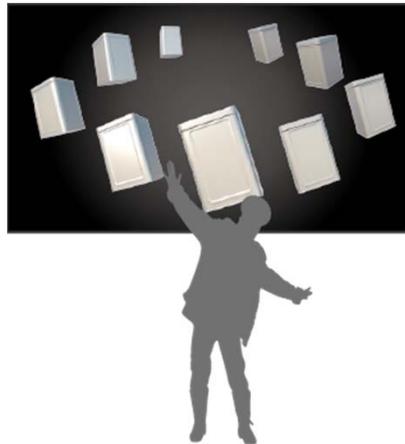
静止画ファイルを2枚設定しておき、動きに反応した箇所が透過し、背面に配置した画像が表示されます。

ワイプ時の効果音の設定が可能。
任意の背面画像を設定秒数で切り替えることが可能。



<http://youtu.be/XASqEFNKebk>

④ 回転



動きに反応して画像が回転します。

回転画像は任意の枚数設定が可能。
連続イメージを設定しておくとなぎ似的に立体的な表示も可能。
回転時の効果音の設定が可能。
画面上にロゴを表示して任意に動かすことが可能。



<http://youtu.be/bkYsIRHmR9s>

<http://youtu.be/EO3XL-6wEmU>

コンテンツパターン例

⑤ 舞う



動きに反応して、花びら・葉・雪などが散ったり、舞ったりします。

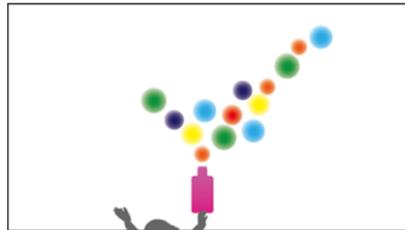
散り方や舞い方はオブジェクトに併せてカスタマイズ可能。
任意の背景画像を設定秒数で切り替えることが可能。



<http://youtu.be/DOlRhY4iwyE>

http://youtu.be/W_yym5Mvq-g

⑥ 吹き出す



動きに反応して、吹き出してくるオブジェクトを動かすことができます。

吹き出すオブジェクトに併せて動かし方のカスタマイズ可能。
効果音の設定が可能。

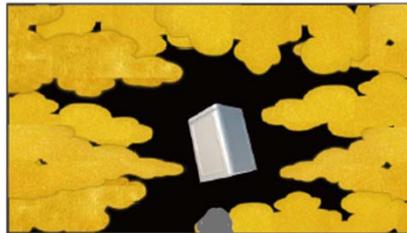
任意の背景画像を設定秒数で切り替えることが可能。



<http://youtu.be/kPX3LZ2vIYU>

コンテンツパターン例

⑦ 掃ける



人がカメラの前に立つとオブジェクトが掃けて、背後に設定した画像が出現します。

任意の背景画像を設定秒数で切り替えることが可能。
オブジェクトが掃ける時の効果音の設定が可能。



<http://youtu.be/o7TO9A1z71k>

⑧ 流れる



動きに反応した部分が透けて、背面の画像が現れます。流体エフェクトを使用し、水や粘性のあるもののようなエフェクト効果を演出します。

表・裏の静止画の他、ロゴなどを設定して任意に動かしておくことが可能。

反応に併せて効果音を再生することが可能。



<http://youtu.be/Gkpx3SBdlRQ>

お問い合わせ

株式会社ITTOCAN
〒107-0062
東京都港区南青山2-5-17 POLA青山ビル9F

Tel : 03-5772-8140
Mail: info@ittocan.co.jp